

# 「死因第一位の生活習慣病を減らすために ～ベトナム～」

## 「ベトナム/生活習慣病予防コース」研修

JICA九州では、ベトナムの保健医療分野の将来のリーダーとなる青年（35歳以下）を対象に、死因第一である（※）生活習慣病予防対策を学ぶための研修を久留米の聖マリア病院で実施します。

※生活習慣病：不健全な生活の積み重ねが原因となって引き起こされるもの。以前は加齢が原因として考えられ「成人病」と呼ばれていたが、生活習慣が乱れると子供でも発症することから1996年厚生労働省によって名称が変更されました。代表的な病気は、心筋梗塞、脳梗塞や脳出血、糖尿病、高血圧、肥満などがあります。

世界の総死亡数71%にあたる5700万人が、脳卒中や癌、心疾患、糖尿病、高血圧症のNCD（生活習慣病）が原因といわれています。ベトナムでも、心血管疾患、慢性呼吸器疾患、糖尿病が死因の上位を占め、死因全体の77%が生活習慣病とされています。

今回は、日本の生活習慣病における制度や実施体制を学び、ベトナムの生活習慣病予防対策に取り組みます。下記の日程で研修を行っておりますので、是非、取材をご検討いただければ幸いです。

1. 参加者 計14名  
ベトナム国
2. 研修期間：11月12日（月）～11月27日（金）
3. 取材依頼日程（通訳あり）

取材依頼 講義 見学	日時	場所
■日本文化体験・交流プログラム 荘島校区生涯教育委嘱学級 （みどり学級、地域学級）	11月16日（土） 10:00～12:30	荘島校区コミュニティセンター 福岡県久留米市荘島町376-1

地域の方々と一緒に生活習慣病予防運動など行い交流を深めます。		
■健康診断機関の役割と実際の活動②（体験） 健診体験  身体測定や採血などを体験します。	11月18日（月） 13:00～14:00	久留米リサーチセンタービル 福岡県久留米市百年公園1番

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 九州センター研修業務課 河野、柴田

TEL 093-671-8347 e-mail : kawano.kazumi@jica.go.jp